

# 特別企画

## 野外上映

今年も金公園において野外上映会を開催!  
上映作品は、旧徳山村の美しい自然の中で、少年と老人のふれあいを描いた、「ふるさと」です。みんなで野外の雰囲気を楽しみましょう!

日時/8月29日(金) 場所/金公園 入場料/無料  
19:30~ (天候により、文化センター小劇場へ変更の場合あり)

## 柳ヶ瀬映画館上映

今年も多くの皆さんにより良い環境でアジア映画の素晴らしさを感じていただけるよう、柳ヶ瀬の映画館での上映を開催します。ぜひ、両会場に足を運んでみてください。

●9月8日(月)・9月9日(火) シアターベルル  
19:00~『囁く砂』 (TEL058-262-0871)

●9月18日(木) CINEX (TEL058-264-7151)  
19:00~『遙かなるクルディスタン』

アジア映画祭のチケットは、柳ヶ瀬各映画館の一般上映における割引券としてもご利用いただけます。

割引額/200円  
期間/7月7日~10月31日  
対象館/シアターベルル、CINEX、衆楽、ロイヤル劇場  
※チケット購入時にアジア映画祭チケットをご提示ください。  
※特別発行時には使用できません。また、他の割引券との併用もできません。

## チベット文化交流会

映画「チベットの女 イシの生涯」の上映後に、映画の背景となっているチベット文化の歴史や現在の状況などの理解を深めるため、日本におけるチベット文化研究の第一人者であるペマ・ギャルポ氏をお招きしてお話を伺います。

日にち/10月7日(火)  
場所/岐阜市文化センター 練習室

時間/(18:30~20:15 映画上映)  
20:30~22:00 チベット文化交流会

講師/ペマ・ギャルポ氏

入場料/無料

ペマ・ギャルポ (PEMA GYALPO)  
岐阜女子大学教授・チベット文化研究所所長。1953年チベットのカム地方ニャロン生まれ。1965年来日し、1973年にチベット文化研究会設立、事務局長に就任する。亜細亜大学卒業後、チベット文化研究所所長に就任し、同年亜細亜大学アジア研究所嘱託研究員になる。1991年に岐阜女子大学客員助教授、1996年から岐阜女子大学教授となる。日本作家クラブ初の外国人メンバーであり、日本デザインフォーラム福岡実行委員など各方面で活躍中である。また、大阪読売テレビの「WAKE-UP」(毎週土曜日朝)に準レギュラーとして出演するなどテレビ出演も多い。  
趣味: 読書、作文、アジア地域の文化研究、風呂敷とふんどしの文化研究  
出版: 「悪の戦争論」あ・うん出版  
「改訂新版 チベット入門」日中出版

# 〈第217回市民の劇場〉

# 第25回 ぎふアジア映画祭



ふるさと

(日本)



獵奇的な彼女  
MY SASSY GIRL

(韓国)



囁く砂  
Whispering Sands

(インドネシア=NHK)



協賛上映  
Documentary Film  
神の子たち  
God's Children  
(日本)

遙かなるクルディスタン

JOURNEY TO THE SUN

(トルコ=ドイツ=オランダ)



活きる  
活者

(中国)



チベットの女  
イシの生涯  
Song of Tibet

(中国)



酔っ払った  
馬の時間  
Zanuni Borays Masti Ashbu

(イラン)



さらば、わが愛  
霸王別姫  
FAREWELL TO MY CONCUBINE

(香港)



ムーン・ウェディング  
MOONSHIN WEDDING

(インド)



hush!

(日本)

## チケット

1回券 / 800円  
3回券 / 2,100円  
9回券 / 4,500円

- 全券種とも、柳ヶ瀬各映画館(全4館)の一般上映(7月~10月)において200円割引券としてもご利用いただけます。(詳細については、各館へおたずねください)
- 3回券・9回券は、切り離して複数名でご利用いただけます。
- アジア映画祭のチケットと下記協賛上映作品のチケットとは別となります。

## チケット取扱先

岐阜市文化センター、岐阜市民会館、長良川国際会議場、シアターベルル、CINEX、シネマジヤングル、マーサ21、新岐阜百貨店、岐阜大学消費生活協同組合、コープぎふ(長良店・芥見店)、カルコス本店、チケットぴあ、CNプレイガイド電話予約(052)968-0099(チケットの受け取りは、サークルKの各お店です。)

●前売開始日  
平成15年7月7日(月)

## お問い合わせ

**岐阜市文化センター**  
〒500-8842 岐阜市金町5丁目7番地2  
TEL058-262-6200 FAX058-262-6229  
●JR岐阜駅・名鉄新岐阜駅から徒歩7分  
●市営バス「文化センター-金神社前」下車徒歩1分  
●岐阜バス・名鉄バス「金町」下車徒歩3分

**岐阜市民会館**  
〒500-8812 岐阜市美江寺町2丁目6番地  
TEL058-262-8111 FAX058-262-8114  
●市営バス「市民会館-裁判所前」下車直前  
●岐阜バス「市民会館前」下車直前  
●名鉄バス「大学病院前」下車徒歩5分



※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

## 協賛上映 ※「第25回 ぎふアジア映画祭」のチケットでは鑑賞できません。

Documentary Film  
**神の子たち**  
God's Children  
9/20(土) 14:00~  
岐阜市文化センター 小劇場  
■2001年、日本、105分  
■配給/オフィスフォープロダクション  
監督: 四ノ宮浩



## 貧困の中の誇り

フィリピン・ケソン市郊外のバヤタスゴミ捨て場で、苦しい生活の3家族の姿を、冷静な眼差しで追いつけたドキュメンタリー映画。

悪臭が漂い、ハエが飛び交うゴミの山で、12才の少女が黙々と資源ゴミを集めている。もう何日もろくな食事をしていない。それでも彼女は言う。「盗みをするくらいなら、飢え死にしたほうがまし」…まさにこの世の生き地獄としか思えないその貧困の中でも誇りを忘れず、ひたむきに生きる人々の姿、より強く結ばれる家族の絆、同じ世界に生まれた「神の子」として、ぜひ若者に人間の素晴らしい尊厳を見つけて欲しい。

主催/岐阜県ユネスコ協会  
入場料/一般 1,000円  
会員・学生 500円  
(前売り・当日ともに)  
お問い合わせ/岐阜県ユネスコ協会  
058-266-0070  
チケット/岐阜県ユネスコ協会  
取扱先/岐阜市文化センター  
岐阜市民会館  
長良川国際会議場 ほか  
前売開始日/平成15年7月13日(日)

## 岐阜出身の磯村一路・篠田和幸監督の「作品上映&トーク」

澤登 翠 井士が懐かしの活弁!

昨年閉館した柳ヶ瀬の旧豊富東映劇場を使った市民有志による映画鑑賞会を開催します。

上映日	上映作品	入場料	トーク
11/ 8 (土)	船を降りたら彼女の島	1,000円 (当日500円増)	磯村一路 監督
11/ 9 (日)	薄れゆく記憶のなかで	1,000円 (当日500円増)	篠田和幸 監督
11/16 (日)	キートンの白人酋長 (リスター・キートン 監督) 娘の母 (稲垣浩 監督)	1,500円 (当日500円増)	活動弁士 澤登 翠 井士

会場/豊富会館(旧豊富東映劇場)  
主催/映像文化による  
柳ヶ瀬活性プロジェクトチーム  
お問い合わせ/岐阜市文化センター 058-262-6200  
岐阜教育映画センター 058-263-3334

チケット/岐阜市文化センター  
取扱先/岐阜市民会館・長良川国際会議場  
岐阜教育映画センター ほか  
前売開始/8月下旬予定

主催 岐阜市・財団法人岐阜市公共ホール管理財団・岐阜アジア映画祭実行委員会

共催 岐阜土地興業株式会社・株式会社グローバルエンターテイメント

協賛 岐阜県ユネスコ協会・映像文化による柳ヶ瀬活性プロジェクトチーム

後援 国際交流基金・岐阜県・岐阜県教育委員会  
財団法人岐阜県国際交流センター

文化庁国内映画祭支援  
SUPPORTED BY AGENCY FOR CULTURAL AFFAIRS

# 第25回 ぎふアジア映画祭

## ふるさと



8/29(金) 19:30~  
金公園(野外上映)  
雨天:岐阜市文化センター 小劇場  
■1983年、日本、106分  
■配給/岐阜教育映画センター  
監督:神山征二郎  
出演:加藤嘉、長門裕之、櫻山文枝

野外上映  
(無料)

### “ふるさとがダムの中に…”

岐阜市出身の神山征二郎監督が描く岐阜三部作『ふるさと』『さくら』『郡上一揆』の一作品。  
旧徳山村(現藤橋村)を舞台に、徳山ダム建設のために故郷(ふるさと)を失う人々の心情が、このドラマの背景にある。  
痴呆の症状が出始めている老人が、大自然の中で孫とふれあうことによって心がなごみ、美しい自然に接しながら死を迎えるまでを叙情豊かに描いている映画である。  
モスクワ映画祭最優秀男優賞を受賞した老人役の加藤嘉の名演技が光る。

## 猟奇的な彼女

MY SASSY GIRL



8/31(日) 14:00~  
岐阜市民会館 大ホール  
■2001年、韓国、122分  
■配給/アミューズビジュアル  
監督:クァク・ジェヨン  
出演:ジョン・ジヒョン、チャ・テヒョン

### “好きってイタい!”

平凡な大学生キョヌの運命を変えたのは「彼女」との出会い。キュートな容姿以外はまさに「猟奇的」。カフェではコーヒー以外注文禁止、川ではカナヅチのキョヌを突き落とし深さを測る。そうかと思えば、礼儀知らずの若者や失意の脱走兵に猛然と立ち向かう。翻弄されながらも惹かれていくキョヌは、次第に「彼女」の秘密を知っていく。2001年韓国ラブストーリー史上No.1! 脚本に惚れ込みスビルバーグ率いるドリームワークスがリメイク権を獲得している。

## 囁く砂

Whispering Sands



9/8(月)・9(火) 19:00~  
シアターベルル  
■2001年、インドネシア=NHK、110分  
■協力/NHK国際共同制作作品  
(財)国際文化交流推進協会(エース・ジャパン)  
監督:ナン・トリフェニ・アハナス  
出演:クリスティン・ハキム、スラメット・ラハルジョ・ジャロット

### “女たちの涙を吸いとる砂粒”

風が強く吹きつける貧村で少女ダヤは母と暮らしている。厳しく自由を制限する母の愛は時に息苦しい。だからダヤの夢は、幼い頃に旅に出たままの父に、ここではないどこかへ連れて行ってもらうことだった。しかし、帰ってきた父はダヤの期待をひどく裏切り…。絶え間なく吹く風によって、姿を変えられていく砂地のように周囲に翻弄されながらも、雄々しく生きる女たちの姿を描いた作品。

## 遙かなるクルディスタン

JOURNEY TO THE SUN



9/18(木) 19:00~  
CINEX1  
■1999年、トルコ=ドイツ=オランダ、104分  
■配給/若松プロダクション、シネマスコレ  
■配給協力/グアバ・グアボ  
監督:イエスマム・ウスタオウル  
出演:ニューロス・バズ、ナズミ・クルックス、ミスギン・カバザン

### “それは、忘れられた人々の、忘れられない魂の旅。”

イスタンブールで暮らすトルコ人のメフメットとクルド人のベルザン。サッカー中継で興奮した暴徒に追われたことがきっかけで、二人は出会う。  
いわれない差別、弾圧、迫害に遭う中、お互いの大切な人の事や将来について話していくうちに信頼し合うようになる。友情、恋、決別、絶望、そして友を弔う旅を経て成長していくメフメット。  
民族問題にからむ暴力や人の死など重いテーマのストーリー展開とは対照的に、路面電車の走る街や、延々と続く土の道、水辺、地平線に沈む大きな夕日など、美しい映像が印象的。

## 活きる 活者



9/26(金) 19:00~  
岐阜市文化センター 小劇場  
■1994年、中国、131分  
■配給/角川書店  
監督:チャン・イーモウ  
出演:コン・リー、グォ・ヨウ

### “昨日より今日、今日より明日、きっときっといいことがある。”

世界三大映画祭受賞の名匠チャン・イーモウ作品。『紅いコーリャン』等チャン・イーモウ作品の女神コン・リーが主人公の妻を演じる佳作。名家の跡取り福貴は闇雲な博打の末、終に家財を失う。家族のため生きると改心した彼の生業は影絵芝居。賽の目のような運命と激動の中国戦後史に弄ばれながらも、時代を恨むことなく自らの影絵芝居を続けながら生きていく。1940年代から1960年代を生きた平凡な一家を題材としたもうひとつの『霸王別姫』。

## 酔っぱらった馬の時間

Zamani Baraye Masti Asbha



10/3(金) 19:00~  
岐阜市文化センター 小劇場  
■2000年、イラン、80分  
■配給/オフィスサンマルサン  
監督:バフマン・ゴバディ  
出演:アヨブ・アハマディ、アーマネ・エクティアルディニ

### “『生きる』ことと真剣に向かい合うクルドの子どもたち。優しさが心の強さに—。”

イラン・イラク国境付近のクルド民族の村。親を亡くした子どもたちは生活の糧を得るために、病気の兄を救うために、ひたすらに働き、自らができる限りの役割を担う。  
子どもたちは声をそろえて平然と歌う。“人生は苦勞ばかり、子どもですら老いていく…”。  
そう歌いながらも、家族を思う気持ちで心が満ちている。クルド地方出身の監督バフマン・ゴバディが描くリアルな世界。クルド語が使用された、ほぼ初めての映画である。

## チベットの女

イシの生涯  
Song of Tibet



10/7(火) 18:30~  
岐阜市文化センター 小劇場  
20:30~ チベット文化交流会  
■2000年、中国、105分  
■配給/ピタース・エンド、フォーカスビジュアル  
監督:シェ・フェイ  
出演:テンジン・ドカー、オンドゥ・ラクチュン

### “恋歌に綴られる、農奴の娘イシの50年にわたる愛の物語”

恋に破れ、北京からやって来たダフは祖母イシの波乱に満ちた恋を聞かされる—。  
1950年秋、チベットの小さな村。純情可憐で美しい歌声を持つイシは、近隣に名を轟かせていた。恋愛の詩集をくれた初恋の人サムチュ、寵愛を受けた若旦那クンサン、掠奪の末結ばれた行商人ギヤツォ。様々な愛の形に翻弄されながらも、たくましく生きぬいてきたイシ。永遠の愛を探し求めたイシが最後にたどりついた心は…。

## さらば、わが愛

霸王別姫

FAREWELL TO MY CONCUBINE



10/13(月)祝 14:00~  
岐阜市民会館 大ホール  
■1993年、香港、172分  
■配給/アスミック・エースエンタテインメント  
監督:チェン・カイコー  
出演:レスリー・チャン、コン・リー、チャン・フォンイー

### “愛しても愛し足りない、憎んでも憎みきれない、舞台を染める運命の愛。”

2003年4月1日に亡くなった香港の映画スター、レスリー・チャンの代表作品。幼い頃から男役女形として育った京劇花形スターの程蝶衣と段小樓は、幼少の頃から苦勞も栄光もすべてを共にしてきた。段が娼婦の菊仙と結婚してから三人の愛が交差する。激動の中国、文化大革命の波に揺れながらも、真摯に人を愛することを描いた壮大な愛の物語。カンヌ国際映画祭パルムドール受賞作品。

レスリー・チャン  
追悼上映

## モンスーン・ウェディング

MONSOON WEDDING



10/17(金) 19:00~  
岐阜市文化センター 小劇場  
■2001年、インド、114分  
■配給/メディア・スーツ  
監督:ミラ・ナイール  
出演:ナジラディン・シャー、リレット・デュベイ、ヴァソンドラ・ダス

### “あまい涙。しょっぱい涙。にかい涙。涙の数だけ幸福になれる。”

2001年ヴェネチア映画祭金獅子賞受賞作。  
舞台はインドの大都市デリー。モンスーンの季節、バルマ家では父ラリットが愛するひとり娘アディティのために、伝統にのっとった盛大な結婚式を挙げようと苦心していた。各地から一族が集まり、式の準備が進む中、浮かび上がる5つのドラマの様々な愛と涙…。  
そして迎える結婚式当日、果たしてモンスーンの雨はアディティの未来を祝福してくれるのだろうか?!

## hush!

10/31(金) 19:00~  
岐阜市文化センター 小劇場  
■2001年、日本、135分  
■配給/シグロ  
監督:橋口亮輔  
出演:田辺誠一、高橋和也、片岡礼子

### “21世紀的、子作り宣言。”

付き合い始めたばかりのゲイのカップル勝裕と直也。勝裕はたまたま傘を貸した朝子から、二人の関係を知った上で、子どもを作らないかと持ち掛けられる。結婚どころか二人の仲を壊すつもりもない、ただ子どもが欲しいだけだと言う。優柔不断な勝裕は断れないまま朝子のペースに巻き込まれていく。そしてそれを知った直也やそれぞれの家族たちも…。世間の中でうまく生きていけず孤独感を味わっていた三人が偶然出会い、奇妙な関係が始まった。そんな三人の変化は?そしてその奇妙な関係が始まったきっかけの「子ども」は…?

## 第25回 ぎふアジア映画祭 上映作品一覧表

No.	上映日	上映作品(製作国)	上映時間		会場
1	8/29(金)	ふるさと(日本)	19:30~	108分	金公園(雨天:文化センター)
2	8/31(日)	猟奇的な彼女(韓国)	14:00~	122分	市民会館
3	9/8(月)・9(火)	囁く砂(インドネシア=NHK)	19:00~	110分	シアターベルル(定員100名)
4	9/18(木)	遙かなるクルディスタン(トルコ=ドイツ=オランダ)	19:00~	104分	CINEX1(定員300名)
5	9/26(金)	活きる(中国)	19:00~	131分	文化センター
6	10/3(金)	酔っぱらった馬の時間(イラン)	19:00~	80分	文化センター
7	10/7(火)	チベットの女 イシの生涯(中国) (チベット文化交流会)	18:30~ (20:30~22:00)	105分	文化センター
8	10/13(月)祝	さらば、わが愛 霸王別姫(香港)	14:00~	172分	市民会館
9	10/17(金)	モンスーン・ウェディング(インド)	19:00~	114分	文化センター
10	10/31(金)	ハッシュ!(日本)	19:00~	135分	文化センター
協賛上映 (観客参加)	9/20(土)	神の子たち(日本)	14:00~	105分	文化センター

※「神の子たち」は「第25回ぎふアジア映画祭」のチケットでは鑑賞できません。

※各会場とも満席になり次第、入場をお断りしますのでご了承ください。